

令和4年度 軽井沢東部小学校 グランドデザイン

軽井沢町「こぶし教育」

心豊かでたくましい
軽井沢の子どもの育成
こ：こころ豊かに
ぶ：ぶんかを育て
し：しぜんを愛する

保護者・地域の願い

- ・小規模校の特性を生かしたアットホームな学校・きめ細やかな支援
- ・地域の財をいかした教育活動
- ・あいさつが響く学校
- ・意欲的に取り組む子
- ・粘り強く取り組む子

学校教育目標

風土に恥じない爽やかな人になれ
やさしく かしく たくましく

目指す学校像

- 子どもを学びの中心においた学校・子どもが主人公の学校
- 子ども・保護者・教職員・地域のみんで創る学校

学校長の願い

～東部小の子に願う姿～
「自分の考えを持ち、自ら行動したり発信したりできる子」
「自分だけでなく仲間の良さ、苦手なことも認め、大事にしながら協働できる子」
「地域に誇りを持ち、地域の人と積極的に関わり学び、地域から大事にされる子」

重点目標(目指す子どもの姿)つけたい力(資質・能力)

【集団づくり】

心を開き、仲間と共に成長できる子 **認める力、感じる力、かかわる力**

【授業づくり】

自ら問いをもち、友とかかわりながら学べる子 **自ら学ぼうとする力、考える力、伝える力**

【身体づくり】

心身共に健康で、粘り強くやり抜ける子 **やり抜く力、自分で解決できる力**

重点目標具現化の具体的な取り組み

～集団づくり～

- わからないと言える安心がある学級
- ・「わからない」と感じている子どもが自己表現できる場を作る。
- ・「わからない」を肯定的に受け入れる雰囲気学級の中に作る。
- 多様性を認め合う子ども
- ・様々なひととかかわる活動
- ・多様な見方・考え方にふれる
- 自分も仲間も大切にしている子ども
- ・異年齢交流で思いやりの心を育む
- すすんであいさつをする子ども
- ・あいさつのよさを感じ、人とながら活動

○重点活動

- ・縦割り班活動(朝、給食・読み聞かせ・清掃)
- ・皆で遊ぶ東部っ子タイム、
- ・児童会祭り「軽東祭」
- ・みんなで「聴く」姿勢を大切にする
- ・見守り隊やクラブ指導で地域の方とふれ合い交流・児童会によるあいさつ運動

○大切にしている教職員の取り組み

- ・教師自身が持つ固定観念(みんな・ふつう)の見直し
- ・一人ひとりのよさに着目した支援
- ・考え議論する道徳・学級活動の充実
- ・UDを取り入れた環境
- ・Q-U検査等の活用

～授業づくり～

- 自ら問いをもち、友と関わりながら、課題を解決している子
- ・子どもの意識に沿った学習問題の設定
- ・友との協働的な学び、話し合い活動を位置付ける。話し合い活動を活性化し、自己肯定感を高める。
- ・体験・活動を通して疑問をみんなで解決する
- 地域から学ぶ子ども
- ・地域教材の開発、地域から学び、地域に発信する総合的な学習の充実
- やってみたくを大切にしている学びの充実
- 安心して学ぶ子ども
- ・支援体制の充実、きめ細やかな支援
- ・個々に応じた異なる学習方法への対応

○重点活動

- ・探究的な学習、体験学習等を通して、多様な他者と協働する機会を設定する
- ・地域素材を活かした中核活動の位置付け
- ・高学年算数における協働的な学びの導入
- ・特別支援学級における自立活動の活性化

○大切にしている教職員の取り組み

- ・授業改善に向けた自己課題の設定
- ・「校内研究」や「一人一公開」を通じた職員同士の研修、授業改善
- ・軽井沢町合同研修による探究的学習の研修
- ・ICT機器の有効活用・授業のUD化
- ・カリキュラムマネジメント

～身体づくり～

- 粘り強くやり抜く子
- ・めあてをもち、やり抜く喜びや達成感を味わう活動
- 基本的な生活習慣を身につける子
- ・ルールを身につけ、よりよい人間関係を築く支援
- 自ら体を動かし鍛える子
- ・軽井沢の特色を活かした活動
- 読書を通じ心豊かにしている子
- ・一人で本に向かい読み進める活動
- 重点活動

- ・行事の計画作成に児童が参加する機会を導入する
- ・働くよさを感じる清掃活動
- ・運動会における連学年種目の実施
- ・自己解決力を高める活動(児童会)
- ・東部っ子タイムでの運動遊び
- ・冬のスポーツ(スケート・カーリング)
- ・朝の読書活動

○大切にしている教職員の取り組み

- ・失敗経験を大事にした支援
- ・学校生活の課題を児童会から提案、課題解決できるように支援する。
- ・最後まで見とどけ、ほめ・みとめ・はげます支援・家庭との連携

大切にしたい教職員の姿勢

- 「聴く」姿勢を基本とした子どもの支援を行い、心の安定を図ります。「指導」を「伴走・支援」へと転換する
- 誰一人残すことなくすべての子どもの学びを保証します
- 安全、安心な学校づくりを目指します
- ・体罰厳禁・いじめを許さない・生徒指導はスピードが誠意
- 全職員で、すべての子どもにかかわります
- ・児童本位で考え、子どもに寄り添い、見下さず、可能性を信じ、決めつけず、見捨てず、あきらめない
- 指導力向上に向けた自己研鑽に励みます
- 開かれた学校づくりに心がけます
- ・学校日より、学級日より・学校自己評価・学校HP

児童に身につけさせたい基本的な姿勢

○授業に向かう姿勢

- ・聴く姿勢(目と心をつかってくる)
- ・チャイムで始まる授業・聞こえる声で話す
- いじめをしない、させない、許さない心
- 当たり前を大切にしている生活、安全な生活
- ・清掃・場に応じた行動・廊下歩行・交通安全の姿勢

<取り組みに対する検証・評価>

学校アンケート「授業はよくわかる」「自分には良いところがある」の質問項目について「そう思う、だいたいそう思う」と答える児童がそれぞれ85%、80%以上になるように取り組んでいく